

JR博多シティ 2022年度概況報告

3年ぶりにJR博多シティ売上高1,000億円突破！

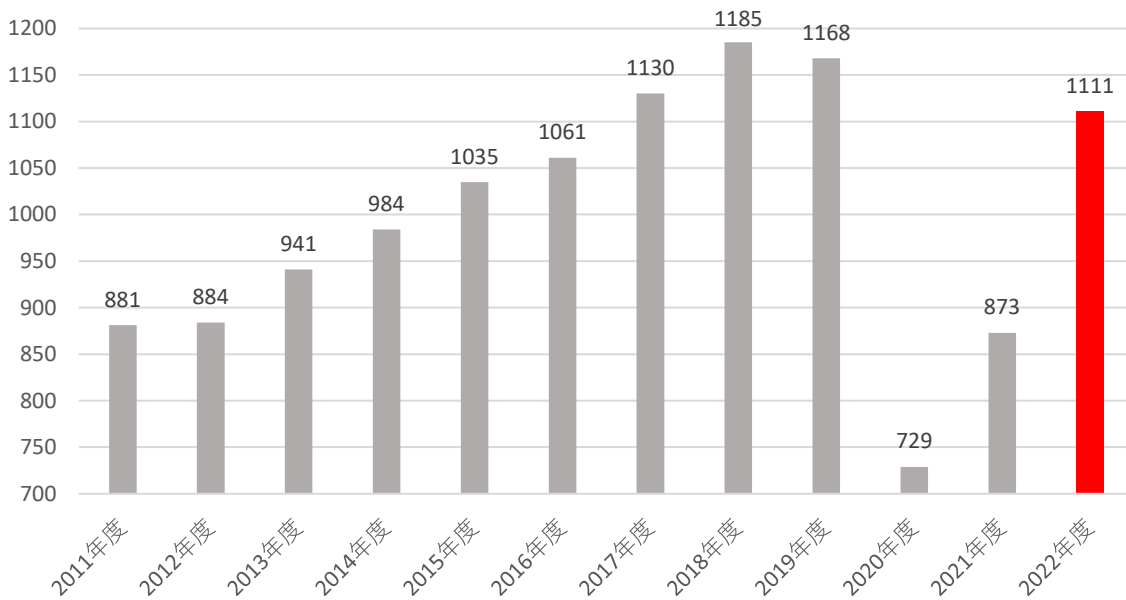
JR博多シティの2022年度の営業概況を報告いたします。

1. 売上高

JR博多シティ 売上高:約1,111億円(前年比127.3%、2018年度比92.8%)

※8施設(アミュプラザ博多・アミュエスト・博多デイトス・デイトスアネックス・コンコース・JRJP博多ビル・JR博多駅構内・博多阪急)合計

開業以降(2011年度～2022年度)の売上推移



<施設内訳>

①アミュプラザ博多・アミュエスト・博多デイトス・デイトスアネックス・コンコース
JRJP博多ビル・JR博多駅構内

売上高:約605億円(前年比132.0%、2018年度比88.8%)

【概況】

2022年度の売上高は、旅行客減やインバウンド客減の影響を受けた店舗は苦戦傾向でしたが、全国旅行支援などの経済対策や水際対策の緩和を受けて、下半期からは回復基調に転じ、下期累計では2018年度比でも97.8%で着地いたしました。年間を通じて、イベントの実施やカード施策が来店促進に繋がり、顧客型店舗やおでかけ需要を得られた店舗を中心に復調傾向となりました。

②博多阪急

売上高:約506億円(前年比122.1%、2018年度比97.9%)

2. 入館者数

アミュプラザ博多・アミュエスト・博多デイトス・博多阪急の4施設合計の年間入館者数

入館者数計: 5,900万人 (前年比123.9%、2018年度比81.6%)

※デイトスアネックス・コンコース・JRJP博多ビル・JR博多駅構内は入館者数カウンターがありませんので、除外しております。

【概況】

2022年度、開業12年目を迎えたJR博多シティは「AMUシーズン2」を年間テーマとし、AMUからの約束「AMUFEST (アミュフェスト)」を合言葉に、今までにない“新しいAMU”をお客さまにお届けするため、新たな企画・イベントに挑戦いたしました。

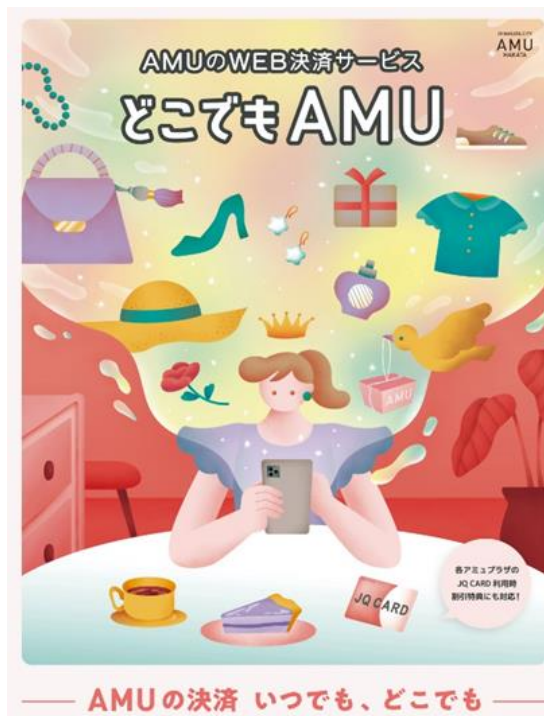
集客イベントとしては新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、多彩なイベントを実施いたしました。中でもJR九州ホールでの「トムとジェリー カートゥーン・カーニバル」では35,000人を動員、4年ぶりとなった博多駅前広場での「九州酒蔵びらき」では28,000人を動員するなど、多くのお客さまにご来場いただきました。

また、2022年9月からはご来館いただかなくてもJR博多シティでのお買い物をお楽しみいただけるAMUのWEB決済サービス「どこでもAMU」を導入したほか、公開オーディションを経て11月からは公式Vtuber「羽形モモ」を本格稼働。YouTube・Twitterなどの各SNSで情報発信を行うなど、デジタルツールの活用にも継続して取り組んでいます。



博多シティ公式Vtuber “羽形モモ”

博多シティ公式Vtuber「羽形モモ」YouTubeチャンネル
https://www.youtube.com/@hanemomo_jhc
博多シティ公式Vtuber「羽形モモ」Twitterアカウント
https://twitter.com/hanemomo_jhc



AMUのWEB決済サービス “どこでもAMU”

対象ショップの取扱商品がいつでもどこでもWEBで決済いただけて、ご指定の場所までお届けできるサービス。JQ CARD会員限定の割引特典も適用されます。